

**【速報】フォートラベル「2010年夏の旅行動向調査」**

～海外旅行は「アジア」「オセアニア」が好調。

国内は猛暑の影響が「北海道」「長野」などの避暑エリアが人気～

フォートラベル株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長 井上英樹、以下：フォートラベル）は、運営する旅行総合情報サイト「旅行のクチコミサイト フォートラベル」にて、会員を対象に「2010年夏の旅行動向調査」を実施いたしました。調査結果を以下にご報告いたします。

**【TOPIC1】**

夏休みの連続休暇日数の平均は7.8日。最も多い休暇日数は5日間で17.0%、続いて9日間、4日間の順となった。休暇開始日は「8月12日(木)」が最も多く、続いて「8月13日(金)」「8月7日(土)」。昨年は9月の5連休(シルバーウィーク)に合わせて夏休みを取得した人も多かったが、今年は8月初旬～中旬に取得した人が多いことが分かった。

**【TOPIC2】**

夏休みに旅行や帰省を実施した人は全体の73.7%で、昨年調査と比較すると2.0ポイント減少した。特に「海外旅行(32.5%)」は昨年と比較して2.9ポイント減少している。また、当初計画していた過ごし方と実際が異なった人は全体の11.5%だった。「国内旅行」「日帰り旅行」は昨年から増加しているが、計画していた人の中には「猛暑の影響で出掛けるのを止めた」などの意見もあり、今年の記録的猛暑が旅行計画に影響したことが伺える。

**【TOPIC3】**

海外旅行の旅行日数の平均は7.5日。一人当たりの旅行費用の平均は20.1万円で昨年と比較すると1.2万円安い。行き先は「アジア」が圧倒的人気で46.6%、続いて「ヨーロッパ」(24.7%)、「北米(ハワイ含む)」(11.0%)の順となった。「アジア」は昨年から2.9ポイント増加し、都市別では韓国・中国の人気が高い。一方、ヨーロッパは昨年から8.6ポイント減少。海外旅行の同行者を見ると、「家族」「知人・友人」が増えていることから、ファミリーや友人で行きやすい地域の人気が高まったと考える。

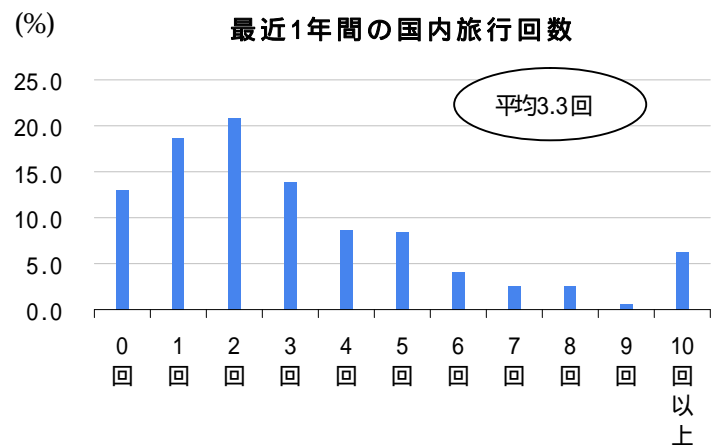
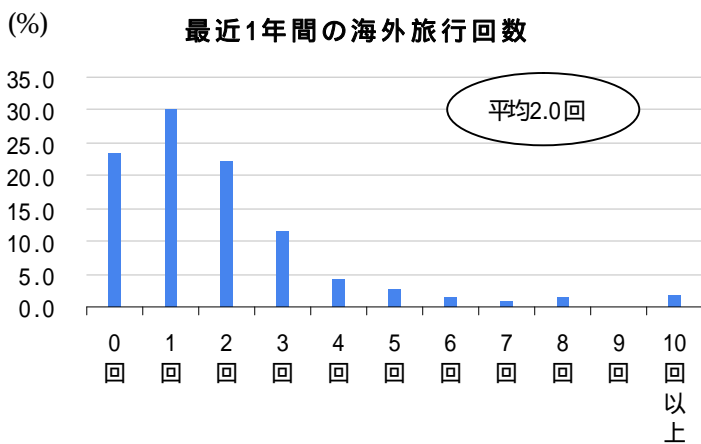
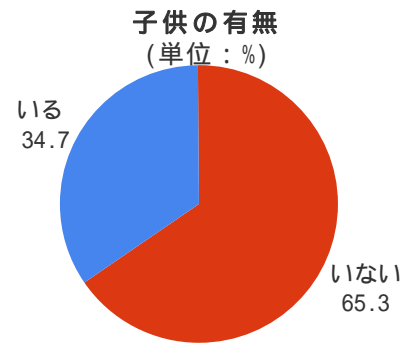
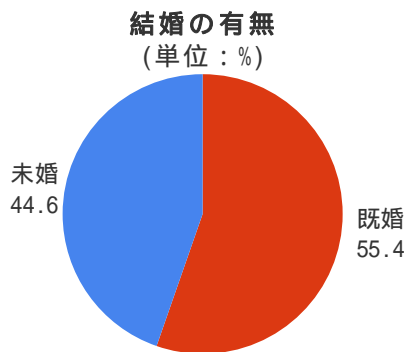
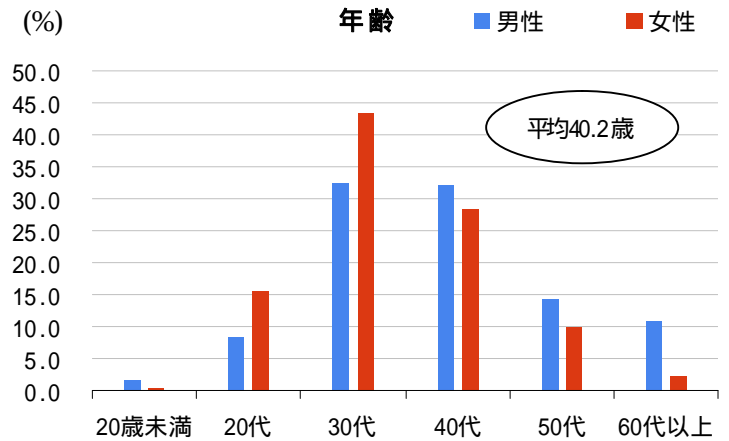
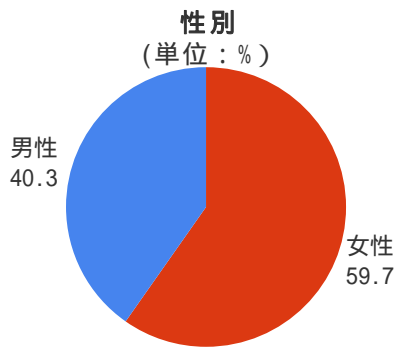
**【TOPIC4】**

国内旅行の旅行日数の平均は4.1日。一人当たりの旅行費用の平均は6.2万円。昨年と比較すると旅行日数が0.4日短く、旅行費用は0.2万円安い。1都3県に在住している人の旅行先を見ると、「北海道」「長野県」「静岡県」の順に人気が高く避暑地として有名などところが多い。昨年TOPだった「沖縄県」はランク外となり、猛暑の影響が旅先にも影響しているようだ。また利用した交通機関は、「飛行機」が4.3ポイント大幅に増加。「車・レンタカー」は0.4ポイント減少し、高速道路無料化実験などで利用者動向が注目されていたが、影響は顕著には見られなかった。

**【TOPIC5】**

海外旅行の予約時期は、出発日から換算して「1ヶ月以上～2ヶ月未満」(30.9%)が最も多く、続いて「2ヶ月以上～3ヶ月未満」(18.6%)、「1ヶ月未満」(16.4%)の順となった。出発1ヶ月前には、79.9%の人が予約を完了していることが分かった。予約完了率で昨年・一昨年の結果と比較すると、今年と一昨年は、昨年に比べて予約が前倒しになっていることが分かる。理由としては、昨年はGW時期に新型インフルエンザが発生し、夏休みの予約の様子見する動きがあったことが大きく、今年は例年通りの予約時期に戻ったと考えられる。

回答者プロフィール(n=772)



【TOPIC1】

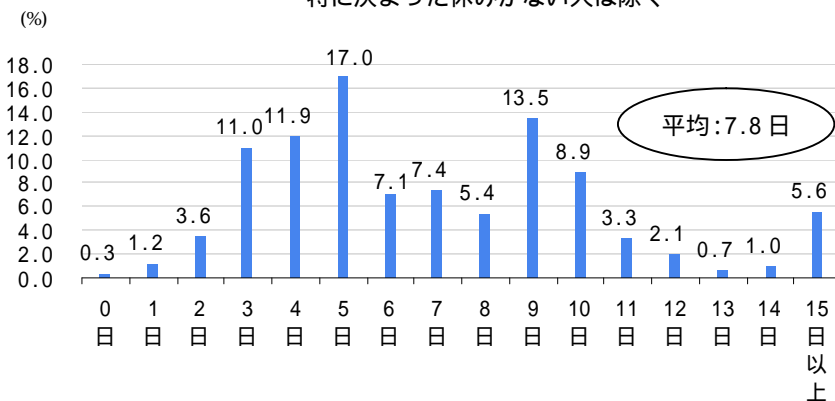
夏休みの連続休暇日数の平均は7.8日。最も多い休暇日数は5日間で17.0%、続いて9日間、4日間の順となった。休暇開始日は「8月12日(木)」が最も多く、続いて「8月13日(金)」「8月7日(土)」。昨年は9月の5連休(シルバーウィーク)に合わせて夏休みを取得した人も多かったが、今年は8月初旬～中旬に取得した人が多いことが分かった。

7月 9月の夏の期間に取得した(予定含む)、一番長い連続休暇の日数は、平均7.8日で、最も多い休暇日数が「5日間」(17.0%)、続いて「9日間」(13.5%)、「4日間」(11.9%)となった。過ごし方別で休暇日数の平均を見てみると、「海外旅行」に出掛けた人が最も長く9.2日、続いて「帰省」が7.8日、「自宅中心で過ごす」が7.6日、「国内旅行」が6.0日、「日帰り旅行」が5.4日となった。

「海外旅行」に出掛けた人の休暇日数は、全体の平均日数を大きく上回ることから、所定の休暇だけでなく、旅行の為に有給休暇なども合わせて取得していると考えられる。

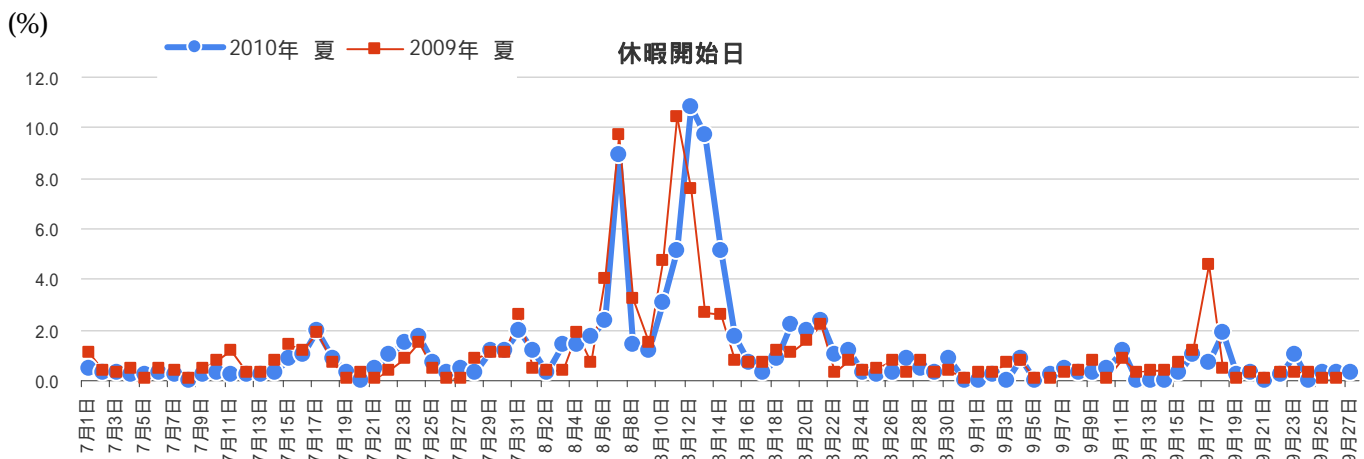
なお、休暇の開始日は「8月12日(木)」(10.8%)が最も多く、続いて「8月13日(金)」(9.7%)、「8月7日(土)」(8.9%)となった。昨年は、秋の5連休(シルバーウィーク)に合わせて、9月に夏休みを取得する人も多かったが、以下グラフを見ても分かるように、今年は9月の連休に休暇を取得する人は少なく、8月初旬から中旬に休みを取得した人が多かった。

2010年夏休みの連続休暇日数 (n=772)  
特に決まった休みがない人は除く



過ごし方別 平均休暇日数

過ごし方	平均
海外旅行	9.2日
国内旅行(一泊を伴う)	6.0日
帰省	7.8日
日帰り旅行	5.4日
自宅中心で過ごした	7.6日



【TOPIC2】

夏休みに旅行や帰省を実施した人は全体の73.7%で、昨年調査と比較すると2.0ポイント減少した。特に「海外旅行(32.5%)」は昨年と比較して2.9ポイント減少している。また、当初計画していた過ごし方と実際が異なった人は全体の11.5%だった。「国内旅行」「日帰り旅行」は昨年から増加しているが、計画していた人の中には「猛暑の影響で出掛けるのを止めた」などの意見もあり、今年の記録的猛暑が旅行計画に影響したことが伺える。

今年の夏休みに旅行や帰省を実施した人は全体の73.7%で、昨年(75.7%)と比較すると2.0ポイント減少した。最も多い過ごし方は「海外旅行」で32.5%、続いて「国内旅行」(26.7%)、「自宅中心で過ごした」(18.8%)となった。

それぞれの過ごし方を昨年と比較すると「海外旅行」は2.9ポイント減少し、「自宅中心で過ごす」、「帰省」も減少している。一方増加したのは「国内旅行」「日帰り旅行」「その他」。「その他」については昨年より3.6ポイント増で7.5%となった。「その他」のコメントを見ると、「そもそも休みがない」「仕事」という回答が8割を占め、「秋以降に旅を計画する」という声もあった。

「海外旅行」が減少している理由としては、昨年は9月のシルバーウィークがあり、休暇日の選択の余地があったこと(参照：TOPIC1)により、旅行に出掛けやすく、夏全体で見ると今年より海外旅行者が多かったと考える。

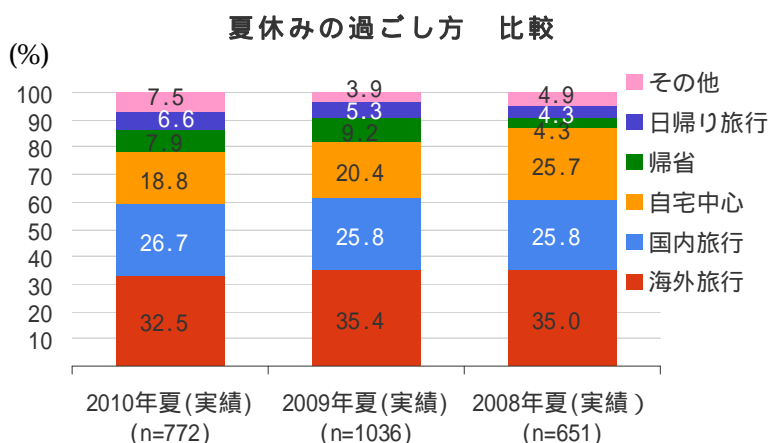
また、今年はGWに「海外旅行」を実施した人も多く、夏は「国内旅行」や「日帰り旅行」など手軽な旅にシフトした人もいると考える。(参照：2010年GW旅行動向調査)

当初計画していた過ごし方と実際が異なった人は全体の11.5%で、旅行を計画していたにも関わらず、旅行を中止した人の理由として、「休暇日数の関係」、「同行者との折り合いがつかなかった」、「急な仕事」などのコメントが目立った。

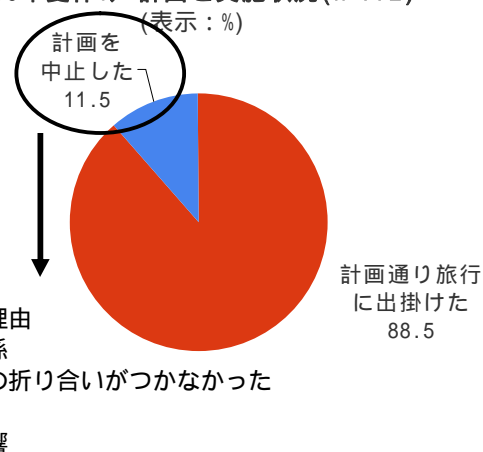
国内旅行や日帰り旅行を計画していた人の中には、「猛暑の影響で出掛けるのを止めた」など、今年の記録的猛暑の影響で計画を取りやめたといった意見もあった。

2010年GW旅行動向調査

[http://4travel.jp/aboutus/pressroom/press/20100519\\_press.html](http://4travel.jp/aboutus/pressroom/press/20100519_press.html)



2010年夏休み 計画と実施状況 (n=772)



【TOPIC3】

海外旅行の旅行日数の平均は7.5日。一人当たりの旅行費用の平均は20.1万円で昨年と比較すると1.2万円安い。行き先は「アジア」が圧倒的人気で46.6%、続いて「ヨーロッパ」(24.7%)、「北米(ハワイ含む)」(11.0%)の順となった。「アジア」は昨年から2.9ポイント増加し、都市別では韓国・中国の人気が高い。一方、ヨーロッパは昨年から8.6ポイント減少。海外旅行の同行者を見ると、「家族」、「知人・友人」が増えていることから、ファミリーや友人で行きやすい地域の人気が高まったと考える。

海外旅行を実施した人を対象に旅行日数について聞いたところ平均は7.5日。最も回答が多かったのは、7日間(14.2%)、続いて5日間(13.6%)、8日間・9日間(11.8%)となった。

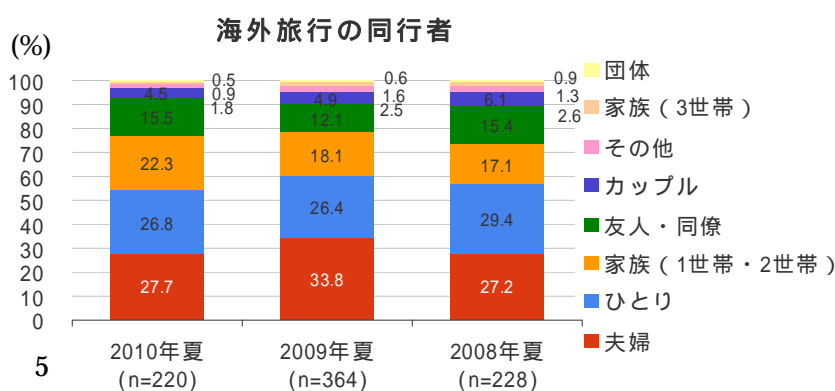
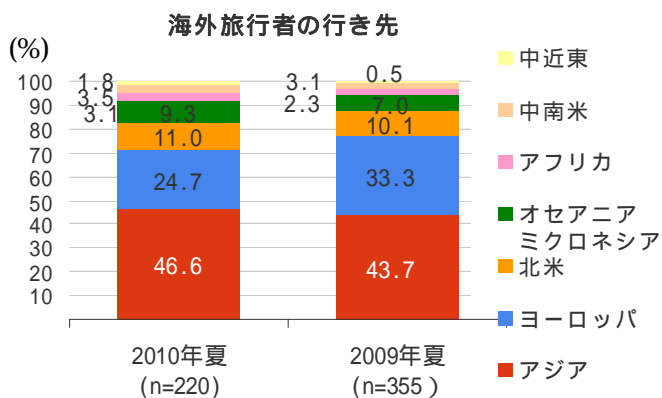
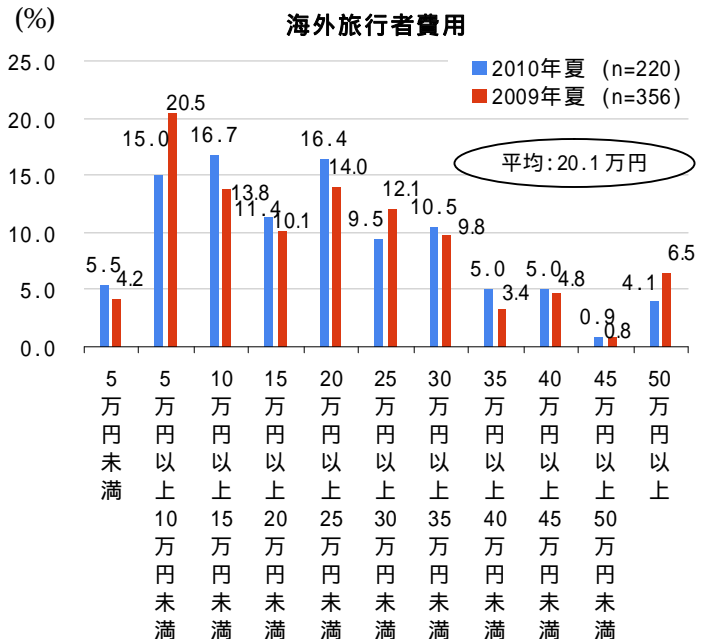
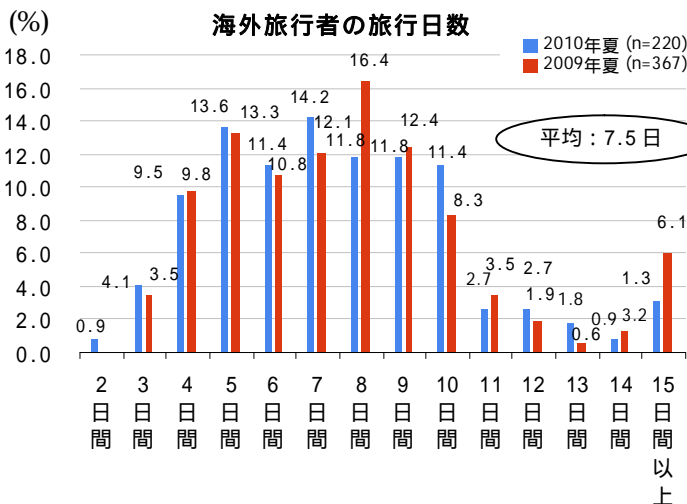
一人当たりの旅行費用(宿泊・交通費・食事を含む)は平均20.1万円で、昨年調査と比較すると1.2万円安い。

行き先を見ると「アジア」が圧倒的人気で46.6%、続いて「ヨーロッパ」(24.7%)、「北米(ハワイ含む)」(11.0%)の順となった。「アジア」については昨年調査から2.9ポイント増加している。

細かい行き先を見ると、特に「韓国」や「中国」の人気が高い。都市で見ると韓国は「ソウル」、中国は上海万博の影響もあって「上海」という回答が目立った。

その他、昨年と比較すると「オセアニア・ミクロネシア」が2.3ポイント、「北米(ハワイ含む)」は0.9ポイント、「中近東」は1.3ポイント、「アフリカ」は1.2ポイント増加した。一方、「ヨーロッパ」は8.6ポイント減少している。

海外旅行の同行者を見ると、「家族」、「友人・知人」が昨年と比較して増えていることから、今年は、ファミリーや友人と行きやすい近場の「アジア」や、「オセアニア・ミクロネシア」の人気が高まったと分析する。



【TOPIC4】

国内旅行の旅行日数の平均は 4.1 日。一人当たりの旅行費用の平均は 6.2 万円。昨年と比較すると旅行日数が 0.4 日短く、旅行費用は 0.2 万円安い。1 都 3 県に在住している人の旅行先を見ると、「北海道」「長野県」「静岡県」の順に人気が高く避暑地として有名などが多い。昨年 TOP だった「沖縄県」はランク外となり、猛暑の影響が旅先にも影響しているようだ。また利用した交通機関は、「飛行機」が 4.3 ポイント大幅に増加。「車・レンタカー」は 0.4 ポイント減少し、高速道路無料化実験などで利用者動向が注目されていたが、影響は顕著には見られなかった。

国内旅行を実施した人を対象に旅行日数について聞いたところ、「3 日間」(34.2%)と回答した人が最も多く、続いて「2 日間」(21.9%)、「4 日間」(17.9%)の順となった。平均は 4.1 日で、昨年(4.5 日)と比較して 0.4 日短い。

旅行費用は一人当たりの平均が 6.2 万円で、昨年(6.4 万円)と比較して 0.2 万円安い。旅行日数が減ったことで、旅行費用の平均も下がったと考えられる。

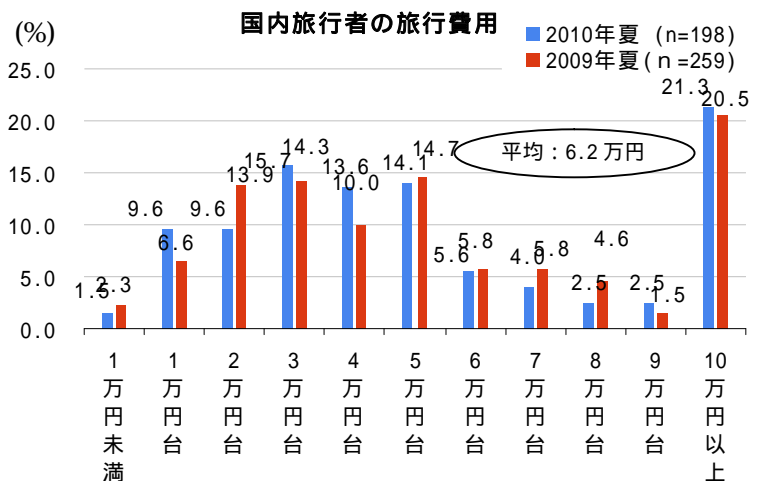
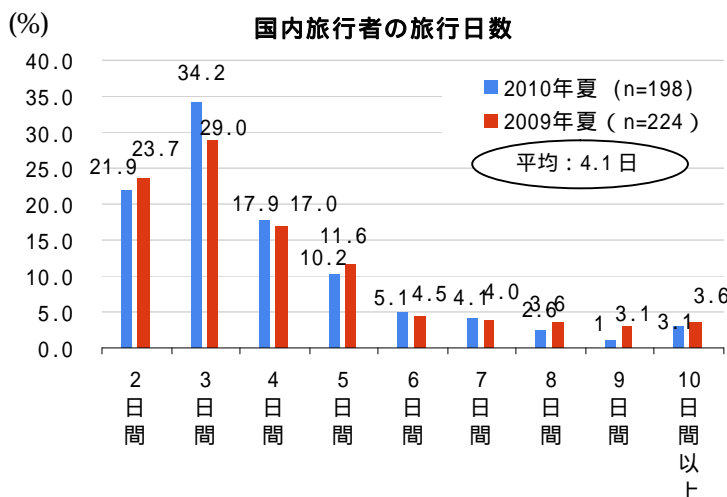
また、1 都 3 県に在住している人の行き先を見ると、「北海道」「長野県」「静岡県」の順に人気高く、昨年 TOP だった「沖縄県」はランク外となった。早くから猛暑が続いた影響か、避暑エリアに人気が集中していることが分かった。

利用した交通機関については、「車・レンタカー」が最も多く 55.8%、続いて「飛行機」(35.4%)、「新幹線以外の電車」(26.2%)となった。

昨年と比較すると、「飛行機」が 4.3 ポイント大幅に増加、「新幹線」(1.7 ポイント増)、「新幹線以外の電車」(1.5 ポイント増)も増加した。

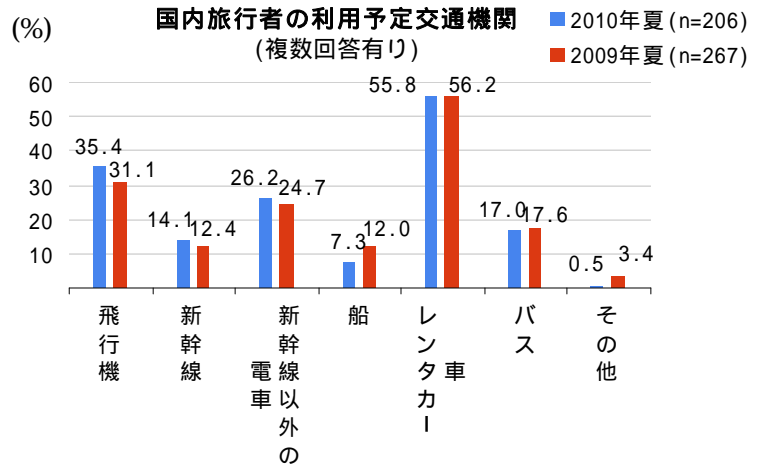
高速道路無料化実験などで利用者動向が注目された「車・レンタカー」は 0.4 ポイント減少と、無料化の影響は顕著には見られなかった。

今年は「高速道路上限 1000 円」の施策が昨年と異なり、お盆期間中の週末以外は対象にならなかったことが「車・レンタカー」の減少に関係していると思われる。また、混雑を懸念した旅行者が、他の交通機関に流れたこともあるだろう。



人気旅行先ランキング(1都3県)

	行き先
1位	北海道
2位	長野県
3位	静岡県
4位	山梨県
5位	岩手県



【TOPIC5】

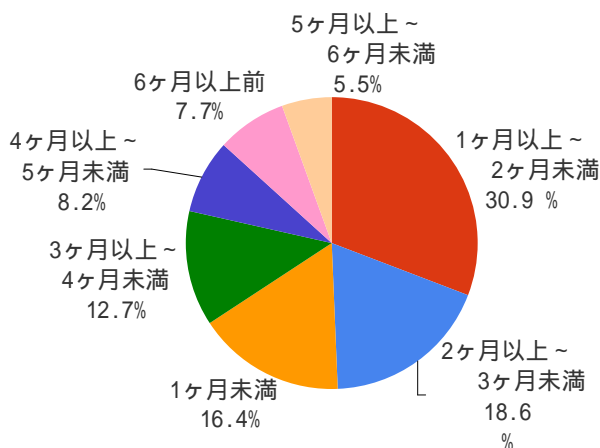
海外旅行の予約時期は、出発日から換算して「1ヶ月以上～2ヶ月未満」(30.9%)が最も多く、続いて「2ヶ月以上～3ヶ月未満」(18.6%)、「1ヶ月未満」(16.4%)の順となった。出発1ヶ月前には、79.9%の人が予約を完了していることが分かった。予約完了率で昨年・一昨年の結果と比較すると、今年と一昨年は、昨年と比べて予約が前倒しになっていることが分かる。理由としては、昨年はGW時期に新型インフルエンザが発生し、夏休みの予約の様子見する動きがあったことが大きく、今年は例年通りの予約時期に戻ったと考えられる。

海外旅行者を対象に、いつ頃から予約を開始したかについて聞いたところ、出発日から換算して「1ヶ月以上～2ヶ月未満」(30.9%)に予約をしたと回答した人が最も多く、続いて「2ヶ月以上～3ヶ月未満」(18.6%)、「1ヶ月未満」(16.4%)の順となった。

予約完了率で見ると、今年は、出発日1ヶ月前には79.9%の人が予約を完了している。

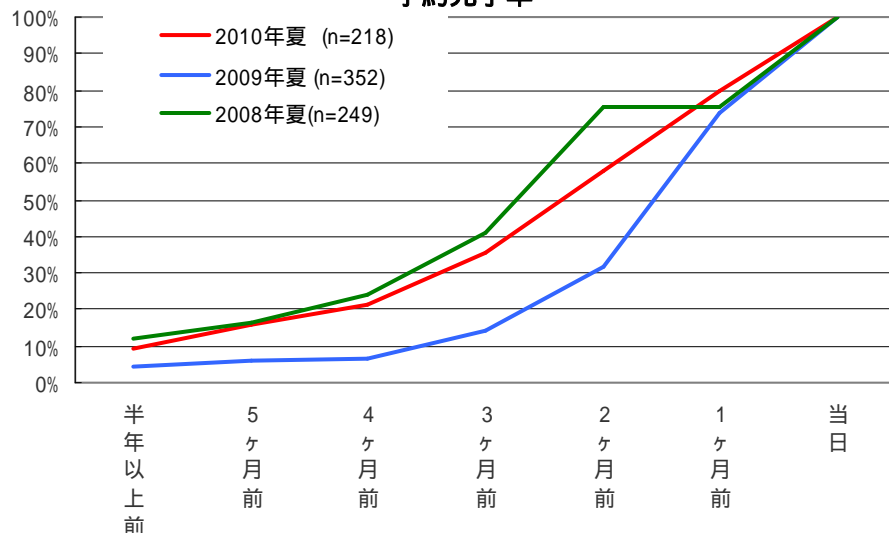
また、昨年と一昨年の調査と比較すると、今年と一昨年は、昨年と比べて予約が前倒しになっていることが分かる。昨年はGW時期に新型インフルエンザが発生し、企業や学校が夏休み直前まで渡航を自粛するよう呼びかけていたこともあり、夏休みの予約の様子見する動きがあったことが大きく、今年は例年通りの予約時期に戻ったと考えられる。

2010年夏 海外旅行予定者予約時期 (n=220) (表示：%)



(%)

予約完了率



< 調査目的 >

旅行好きのフォートラベルユーザーが 2010 年夏休みをどのように過ごしたのか、旅行消費・動向にどういった影響があるのか、実態を把握する。

< 調査期間 >

2010 年 8 月 25 日      2010 年 8 月 31 日 の 7 日間

< 調査対象 >

有効回答数：772 件

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先・詳細データ申込先】

フォートラベル株式会社 広報担当：矢野

E-mail: [press@4travel.jp](mailto:press@4travel.jp)